

2021年3月17日

各 位

愛媛銀行

「SDGs 宣言」の策定を支援しました！ ～瀬戸内緑地株式会社～

当行(頭取 西川 義教)は、お客さまの SDGs への取組みを評価分析し、SDGs 経営を支援する「SDGs 経営立ち上げ支援サービス」を取り扱っております。

この度、本サービスを通じて、瀬戸内緑地株式会社様(愛媛県松山市、代表取締役 蓮田政文様)が SDGs 宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。当行は「ふるさと」とともに持続可能な取組みの輪を広げ、地域課題の解決、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

記

1. 会社概要

会 社 名	瀬戸内緑地株式会社
所 在 地	愛媛県松山市下伊台町614
代 表 者	代表取締役 蓮田 政文
業 種	建設業
業 種 詳 細	造園工事業

2. 重点項目



※SDGs 宣言の詳細は別紙をご参照ください。

3. SDGs経営 立ち上げ支援サービスについて

SDGs の観点で、企業に期待される事項(非財務情報等)を整理した当行独自のチェックシートを用いてお客さまの取組みを評価分析いたします。現状把握から、今後取り組むべき優先課題をお客さまと探っていくとともに、診断結果に基づいた助言や、お客さま独自の「SDGs 宣言」策定支援を通じ、SDGs 経営をお手伝いいたします。

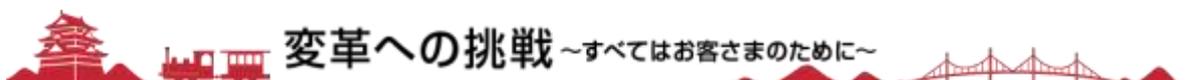
以上



愛媛銀行は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



愛媛銀行は「21世紀金融行動原則」より最優良取組事例特別賞を受賞しました。



【お問い合わせ先】 愛媛銀行 企画広報部 TEL 089(933)1111





瀬戸内緑地株式会社 SDGs宣言

当社は、「緑化事業を通して、環境保全に努め社会へ貢献します。
日々信用を積み重ね、社会から必要とされる企業と成ります。
強靱で安心安全な企業を目指し、社員が心地よく働ける職場環境を作ります。」
という企業理念のもと、事業活動を通してSDGsの達成に貢献し、
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年3月16日

瀬戸内緑地株式会社
代表取締役 蓮田 政文



重点項目(ターゲット2030)

グリーンインフラの整備

グリーンインフラの整備を通して、「生態系・環境保全」「防災減災」の地域の共通価値の創造に取り組みます。自然環境が有する多様な機能を活用して、地域の皆さまの暮らしや、地域の魅力の向上に取り組みます。

【主な取り組み】

地元事業者及び加工品等使用、災害時の協力体制、ステークホルダーとの連携



美しい未来の環境への貢献

事業活動において、廃棄物の削減とともに資源の活用を通じてCO2削減に努め、環境負荷の軽減・自然環境の保全に貢献してまいります。

【主な取り組み】

剪定枝葉を堆肥として利用・資源化(3R推進功労者等表彰会長賞受賞)、土壌への負荷が少ない薬剤使用、排出ガス対策型運搬機械使用



ガバナンスの強化

ステークホルダーの皆さまから信頼していただける企業を目指して、ガバナンス体制の強化に取り組み、持続可能な成長による企業価値の向上に努めてまいります。

【主な取り組み】

公正な取引の遵守

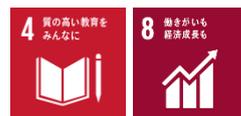


人材の育成・技術の向上

社会の期待に応えられる人材の育成に努めるとともに、技術の向上を図り、樹木のスペシャリストの育成に努めてまいります。

【主な取り組み】

資格取得への助成、社内訓練による技術の伝承



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。